



「どうなるの日本の夏、考える夏」

校長 松岡 辰也

今夏、日本列島はかつてない猛暑に見舞われ、観測史上最高気温を更新しました。連日、私たちの体温をはるかに超え、気温が42度に迫る地域も少なくありません。校庭では蝉の声が響き渡り、空は青く澄んでいるものの、地面は乾ききり、照りつける日差しは肌を突き刺すかのようです。

校内の畑で育てているトマト、ナス、きゅうり、とうもろこしなどの野菜も、土日を挟んだ月曜日には元気がくおれているかのようでした。それでも、先生と生徒たちが水やりや草取りを丁寧にやり、暑さにも負けずに育ててきた野菜が収穫の時期を迎えようとした朝、その畑の光景に唖然としました。なんと、とうもろこしの実がいくつも食い荒らされていたのです。その食べ方は実に巧妙で、皮をきれいに剥き、甘い部分だけを残さず食べていました。まるで「美味しい時期」を知っているかのようなタイミングでの襲撃に、先生たちも驚きと悔しさを隠せませんでした。

自然の中で生きる動物たちも、暑さの中で食べ物を探しているのでしょう。人間が育てた作物を狙うのは困ったことですが、彼らもまた生きるために必死なのだと考えると、少し複雑な気持ちになりました。

そんな中、自然との共生の難しさを痛感する出来事も起きました。山間部では過去に例がないほど「熊」による人身被害が相次ぎ、野生動物との距離感を改めて考えさせられました。

これまでにない出来事が多く起こったこの夏、中学生にとっては部活動に燃える季節でもありました。暑さの中、汗を流し、力を出し尽くす姿は本当にすばらしいと感じました。厳しい環境の中でも、仲間と支え合いながら、自分の限界を超えようとする姿は、私たち大人にも多くの勇気を与えてくれました。しかし、酷暑の中での大会開催には心配と課題が尽きません。熱中症のリスク、体力の消耗、競技の公平性など、大会運営のあり方についてはさらに議論していく必要があると感じました。すでに新チームがスタートし、新たなリーダーのもと活動を進めていますが、地域との連携を考えた部活動の取り組みも進めていかなければならないと思っています。

さて、私事で恐縮ですが、この夏は東京上野の「国立科学博物館」で開催されている特別展「氷河期展」に足を運びました。日本初上陸となった「ネアンデルタール人」と「クロマニヨン人」の実物の頭骨を見たとき、人類の歩みを改めて考えさせられる機会となりました。また、地質学的には現在は氷河期の中の間氷期にあたると聞き、この夏の異常な暑さを思うと、不思議に感じずにはいられませんでした。

観測史上最高気温の更新や線状降水帯の発生により、記録的な大雨が続き、危険な災害を引き起こしている現状、この異常気象は一体何を意味するのでしょうか。自然の厳しさ、社会の変化、そして教育の果たす役割を見つめ直すこの夏。私たち一人ひとりが「考える夏」として、次への一步を踏み出す機会にしたいものです。

厳しい残暑は続いていますが、心と体を大切にしながら、充実した2学期を迎えられることを願っています。引き続き、よろしくお願いいたします。

部活動 今夏の足跡

今年も暑さが大変厳しい中で、熱戦が続いた夏となりました。

6月28日(土)から始まった中総体は、年々暑さが厳しくなり、開始時間を早めたり、大会日数を増やしたり対策を講じながら、生徒たちが培ってきた力が最大限に発揮できるように運営を行いました。

しかし、暑さがさらに厳しくなった7月中旬以降の愛日大会では、屋外種目では体調を崩す生徒も表れ、大会運営の難しさを感じました。

そうした環境の中でも本校生徒たちの活躍はすばらしく、瀬戸旭大会から愛日大会、県大会、さらには東海大会にまで出場しました。

この活躍は生徒たちの努力の成果ではありますが、それを支えた保護者の皆様のご尽力、日々、指導にあたってきた教職員の力も大きいと感じています。

本校で部活動としては活動していない種目の剣道、水泳、陸上などにおいても、通常の部活動顧問が兼任して引率を行いました。教員の人員を考えると、厳しい状況の中で運営しています。ご理解いただきながら、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

瀬戸・尾張旭大会

- バレーボール 優勝 愛日大会出場
- バスケットボール(男) 優勝 愛日大会出場
- バスケットボール(女) 3位
- ソフトテニス(男)団体 優勝 愛日大会出場
個人 2位 愛日大会出場
- ソフトテニス(女)団体 決勝トーナメント敗退
- ソフトボール 1回戦敗退
- 野球 3位
- サッカー 1回戦敗退
- 卓球(男)団体 決勝トーナメント敗退
個人 5位 愛日大会出場
- (女)団体 3位 愛日大会出場
- 剣道(男)個人 3位 愛日大会出場
- 水泳 個人(女) 県大会標準記録突破 県大会出場

愛日大会

- バスケットボール(男) 愛日大会 準優勝
- ソフトテニス(男)団体 愛日大会 優勝 県大会出場
個人 1回戦敗退
- 卓球(男)個人 愛日大会 6位 県大会出場
- 卓球(女)団体 予選リーグ敗退
- バレーボール 1回戦敗退
- 剣道(男)個人 愛日大会 1回戦敗退
- 陸上 個人(男・女) 4名 県大会出場
- 吹奏楽 東尾張吹奏楽コンクール 銀賞

県大会

- ソフトテニス(男)団体 準々決勝敗退
- 卓球(男)個人 2回戦敗退
- 水泳 個人(女) 3位 東海大会出場

東海大会

- 水泳 個人(女) 優勝

